

編集後記

このところ、しばらく、共通するテーマや方法による、特集の形式が続いたが、今回は、大学院修了生の、修了後の成果をまとめた論文を集めて、編集した。

時代も方法も、さまざまであるが、それぞれのまとまりを見せている。さらに今後の精進を期待したい。

李国勝君は、同志社新島基金による、中国からの留学生で、現在は、出身校、武漢大学外文系日語専攻の講師として活躍中である。

今二十八号は、向井・山田が編集担当であった。

二十九号は現在編集集中である。

(向井芳樹)

投稿規定

国文学会機関誌「同志社国文学」は、会員諸氏の研究発表の場でありますから、進んでご投稿下さい。枚数は四百字詰三十枚以内。第三十号締切は昭和六十二年九月末日厳守。ただし、掲載論文の数には限度がありますので、論文の採択は編集委員会に一任して下さい。

執筆者紹介

松田 薫……………昭和五十五年度本学大学院(修士課程)修了
京都府立朱雀高等学校通信生課程教諭

稲田 秀雄……………昭和五十八年度本学大学院(修士課程)修了
京都市立日吉ヶ丘高等学校教諭

李 国勝……………昭和六十年本学大学院(修士課程)修了
武漢大学外文系日語専攻講師

小川 直美……………昭和五十九年度本学大学院(修士課程)修了
金蘭会中高等学校非常勤講師

風呂本 薫……………昭和六十年本学大学院(修士課程)修了
広島県立府中高等学校教諭

同志社国文学 第二十八号

昭和六十一年十二月二十五日 印刷
昭和六十一年十二月三十日 発行

編集 向井芳樹

発行 同志社大学国文学会

(代表) 玉井敬之

京都市上京区今出川通烏丸東入

振替 京都九一二七三七

印刷所 共同印刷工業株式会社

京都市右京区西院久田町